

ミル有者料五十銭ヲ各職ニ贈ルハ
ク暫ク待タシメ居ル間ニ職ニ贈ルハ
總同盟會員タル中川清蔵、西川弥
太郎、西名其席ヲ利用シテ新年
初頭ノ辭トシテ西川ハ新年ハ皆々衷
心ヨリ歡喜ヲ以テ迎ヘサル可カラサル
モノナレト亦境過ニヨリテ其趣ヲ異ニ
スルモノアルハ柳々何ニテアロウハ私
ハ新年ノ一日下宿屋ノ二階カラ街路
ヲ通ル人々ヲ瞰下シタルニ其中ニ身ニ
綾羅ヲ着御ツテ屠蘇ノ氣味モヨク
千鳥走ニ歩ク者ト晴着ヲ纏フニ回
ナク常ノ法被姿ヲ寒風ヲ突クテ急
キ足ニ行ク者トアルコトヲ見遣ツタ
リテアツタ此時私ハ熱々思ツタ在リ
中ニ全シ人間ヲアリ乍ラ如斯ク
陽アルコトヲ法被姿、役レニ取ツテ

〇

ハオ正月を亦平常ト何ノ變リカア口
ウソ諸君ハ思ハ役ノ着御ル者ハ資本
家階級ヲ但シ法被姿ハ吾人農産者階
級ナルコトヲ……大正十一年ハ此處
頻發シタ莫結果吾等勞働者ノ得
タモノモ亦少ナクハナカッタ新ニキ
大正十一年ハヨリ以上其地位ノ向上ヲ
圖ラネハナランニト述ベタルカ
之レヲ聞キタル會社ハ直々ニ兩名ヲ
事務室ニ招致シテ前記年頭ノ辭ノ願
ル不穩當ニシテ工場内秩序ヲ紊ス
者ナリトシテ即日解雇處分ニ付スハ
夕莫行爲ハ工場内規則ニ該當スルヲ
以テ解雇手當ヲ給セサルコトヲ言渡
シタルニ兩名ハ拒規別ニ問ハルハキ
モノニ非ス若シ解雇ストセハ大レハ